

学術事業報告

学発番号：学13-008

研修会名：北部学術研究班・輸血検査研修会

日時：平成25年6月7日

場所：舞鶴市西総合会館内林業センター

主題1：時間外輸血検査におけるイレギュラー反応への対応

講師1：小黒博之氏(バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社診断薬事業部カスタマーサポート部)

主題2：

講師2：

参加数：総数24人(日臨技会員：21人)

報告者：村上 育子

以下、講演内容など

時間外における輸血検査で異常反応が出た場合、特に血液型が判定できない場合は患者の生命の危機に及ぶこともあります。今回の研修会では血液型、交差適合試験検査を軸に講義して頂きました。血液型検査においてはおもてうら不一致になった場合の考え方や亜型との判別方法、交差適合試験の陽性時の対応方法、緊急時での対応方法などを深く簡略的に講義頂きました。普段、輸血検査に携わっていない技師にとっては、異常反応の解釈は難しいものでありますが今回の研修会で少しでも今後の検査に生かしていければと思います。今回の研修会を機に、自施設で判定が困難な症例が出て解決できない場合、近隣の病院へ相談できるような関係ができ、地域全体で輸血検査のレベルアップが出来ればができれば、いいのではないかと個人的に思いました。